



「ありがとう」に「ありがとう」
今日も、そして、これからも――

「いい日いい日」「いい夫婦の日」写真展

写真作品募集中
10/22(金)まで

市では、介護に対する理解の促進と介護現場の魅力発信を目的に、写真展を開催します。介護や高齢者を題材とした「笑顔」「触れ合い」「優しさ」「喜び」などが伝わってくる写真作品を募集しますので、高齢者支援課までふるってご応募ください。

「いい日いい日」(介護)部門

- 対象作品 介護現場での日常風景の写真。
- 応募資格 市内の介護現場で働く職員の方など。

「いい夫婦の日」(高齢者夫婦)部門

- 対象作品 市内で暮らす高齢者夫婦の日常風景の写真。
- 応募資格 市内外のどなたでも応募できます。

応募方法

JPEG形式の写真データを持参またはメールにて高齢者支援課に提出してください。

審査・表彰

最優秀賞1名、優秀賞2名、優良賞3名には賞状と記念品を贈呈し、写真作品を11月11日(介護の日)、11月22日(いい夫婦の日)に合わせて一定期間展示します。

※内容が変更になることがありますので、詳細は市のホームページをご覧ください。

【申込・問合せ先】

高齢者支援課 高齢者支援係
☎ 72-5189 ✉ koureisien@city.kunisaki.lg.jp

特集 終わり――

市の未来のために
介護の仕事のイメージを変えていく

「介護の仕事に出合えてよかった」「介護の仕事が楽しい」「利用者さんから感謝されるのがうれしい」。介護従事者へのインタビューで何度も聞いた、仕事に対する思いの数々。取材で訪れた介護現場にあったのは、負のイメージさながらのつらい仕事をしている介護従事者の姿ではなく、感謝の気持ちと誇りを持って仕事にあたる、笑顔の介護従事者の姿でした。

介護関係者の「介護現場の実際の姿を知ってほしい」という願いは、今回の特集を通じて皆さんに届いたでしょうか。介護人材の確保に暗い影を落としている、介護の仕事の負のイメージ。すぐに覆すことは、難しいかもしれませんが。それでも市は、介護関係者と共に、少しずつであっても着実に、イメージを良くしていきたいと考えています。市の未来に、介護従事者の力と笑顔が必要であると、信じているから。